

2021年秋 彦根城パーク・アンド・バスライド社会実験を実施しました ～マイカーを「彦根インター前駐車場」に停めて専用バスで観光地へ～



社会実験の概要

■当パーク・アンド・バスライドについて

彦根インターチェンジから彦根城までの慢性的な交通渋滞の緩和や観光客の周遊等を目的に、自家用車から専用バスに乗り換えて目的地まで向かう「パーク・アンド・バスライド社会実験」を6回目の社会実験として延べ6日間実施しました。

2021年春の社会実験に続き、今回も新型コロナウイルス感染症対策を徹底して実施し、多くの皆さんに利用していただきました。

以下、社会実験の結果概要をお知らせします。

パーク・アンド・バスライドとは

マイカーを専用駐車場に止め、専用バスに乗り換えて目的地まで向かうことをいいます。

実施のメリットは

利用者にとっては、混雑する可能性の高い道路はバスに乗り、彦根城など目的地側での駐車場探しや、入庫待ちの心配等を解消することができます。また、地域にとっては、これらの“うろつき交通”等が減り、自動車交通の流れがよりスムーズになることが期待され、また、観光周遊の活性化を期待することができます。



実施内容

実施日 2021 11/13 SAT · 14 SUN · 20 SAT · 21 SUN · 27 SAT · 28 SUN

インター前駐車場 開設時間	8:30~18:00	利用 料金	駐車場1台あたり 500円	初めての 有料実施!
バス運行時間	【行き】彦根城方面 【帰り】インター前駐車場方面		9:00始発 17:15最終便	
バス運行本数	【シャトルルート】15分間隔 【周回ルート】15分間隔		33本 30本(12時台は30分間隔)	



2021年秋 彦根城パーク・アンド・バスライド社会実験を実施しました ～マイカーを「彦根インター前駐車場」に停めて専用バスで観光地へ～



社会実験の結果【利用状況】

■利用者数・駐車台数

2021年秋の社会実験は、これまでの社会実験のなかで最も利用者数が少ない結果となりました。

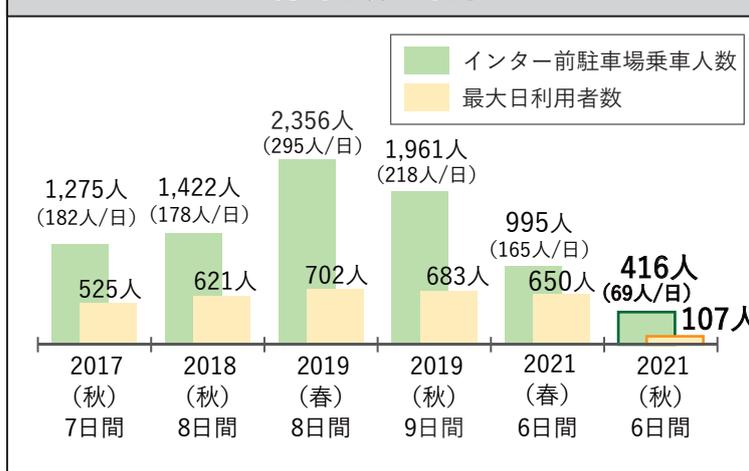
(2020年の春・秋は新型コロナウイルス感染症の拡大のため中止)

	2017 (秋)	2018 (秋)	2019 (春)	2019 (秋)	2021 (春)	2021 (秋)
実施日数	7日間	8日間	8日間	9日間	6日間	6日間
インター前駐車場 乗車人数	1,275人	1,422人	2,356人	1,961人	995人	416人
最大日利用者数	525人	621人	702人	683人	650人	107人
インター前駐車場 延べ駐車台数	412台※	570台	876台	777台	417台	165台

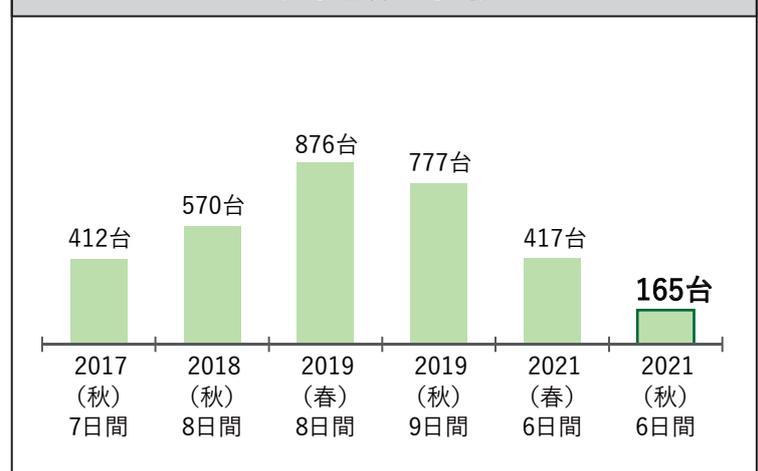
※2017年は9日間のうち2日間は悪天候のため中止となりました。

※2017年は延べ駐車台数を計測していないため、1日当りの最大駐車台数の合計値を記載しています。

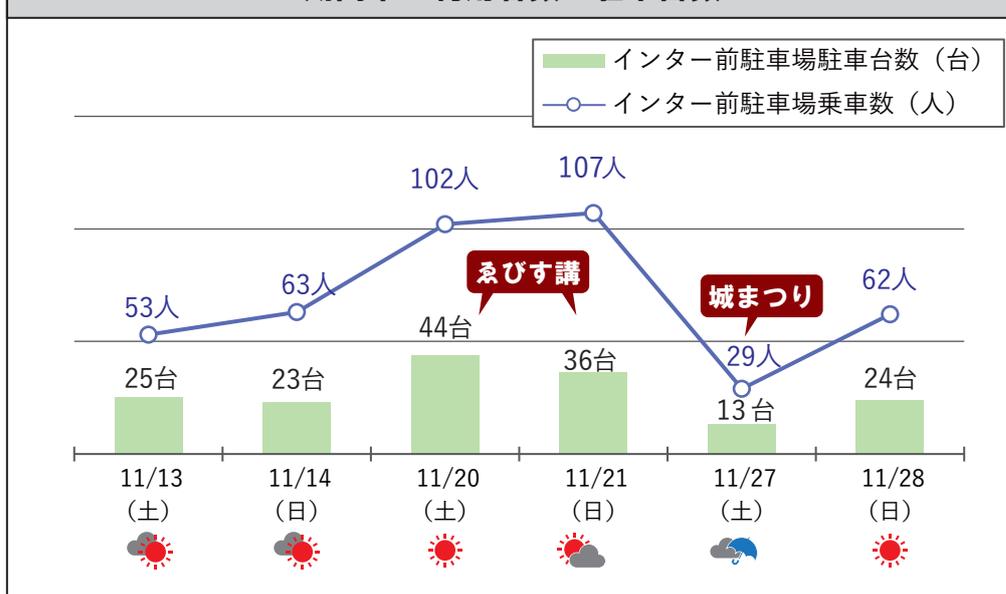
利用者数の推移



駐車台数の推移



期間中の利用者数・駐車台数





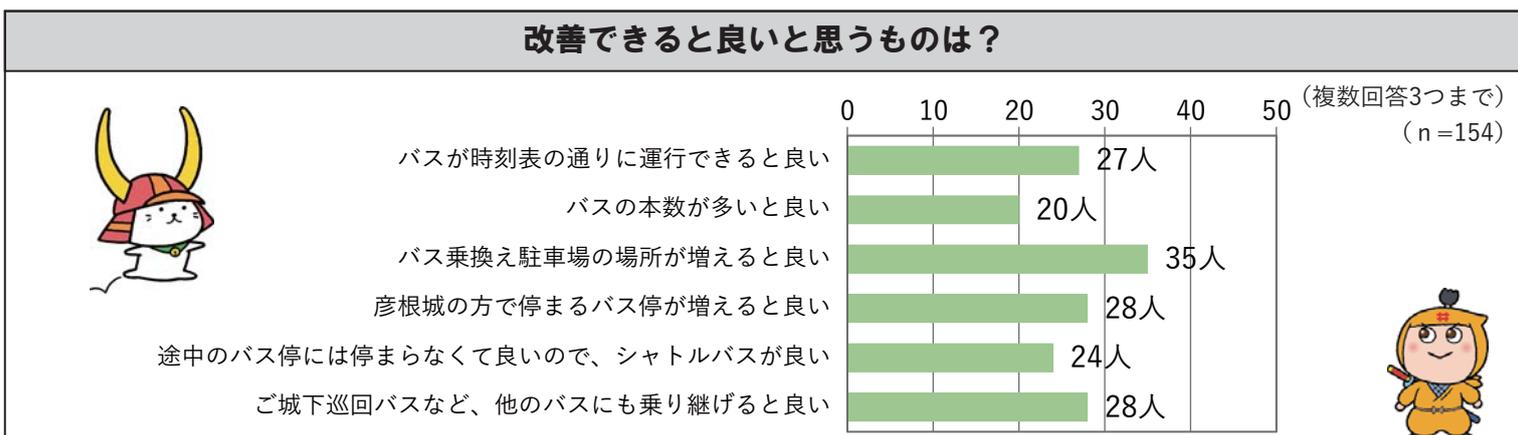
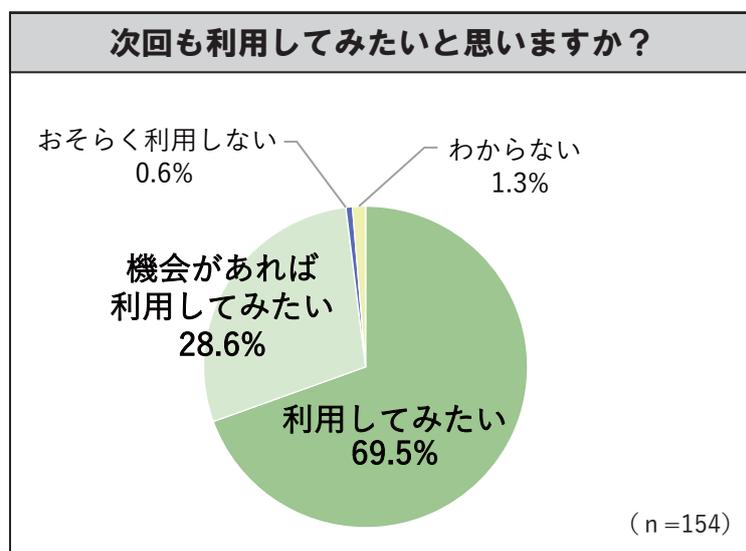
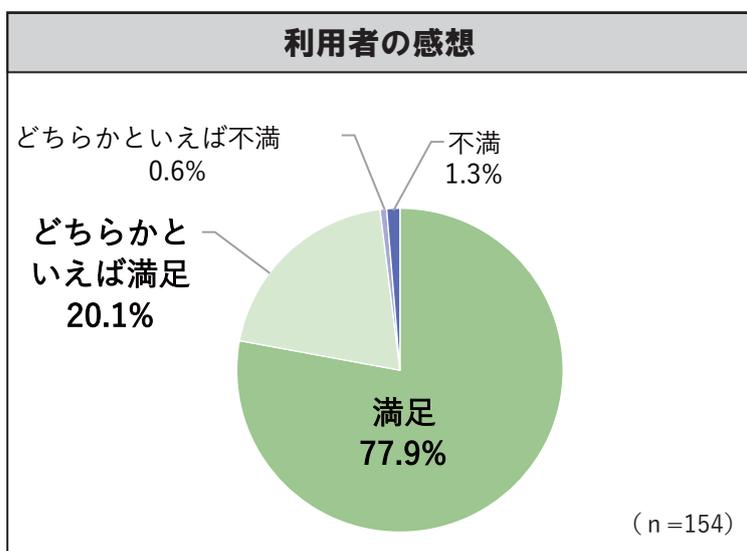
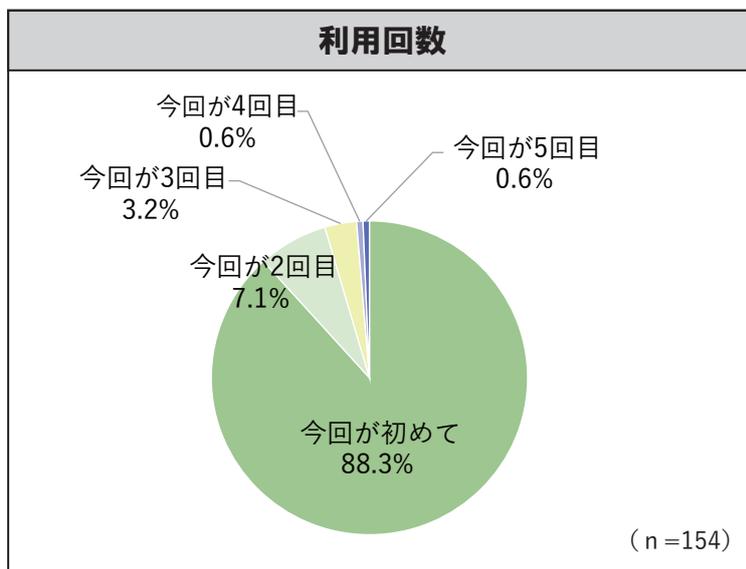
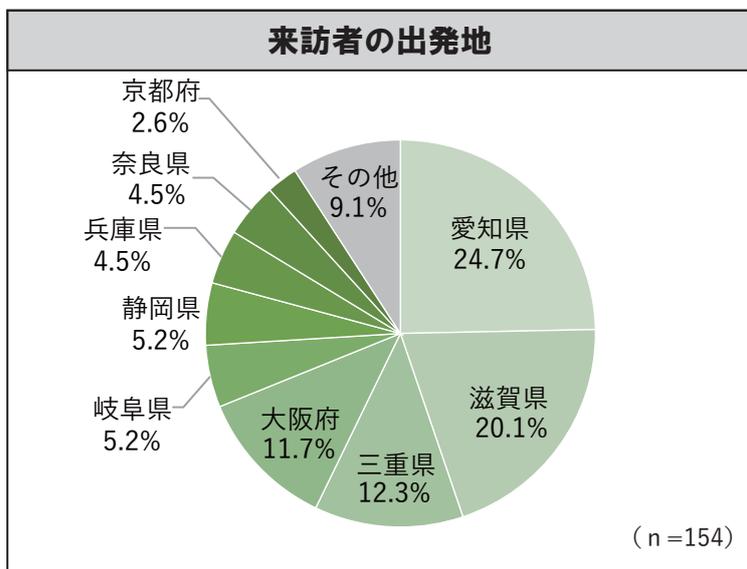
社会実験の結果【利用状況】

■パーク・アンド・バスライド利用者アンケート

愛知県からの来訪者が24.7%と最も多くなっています。また、リピート利用は11.7%であり、初めて利用する方がほとんどを占めています。

利用した方のほとんどが「満足」、「次回も利用してみたい」と回答をいただきました。

いずれもこれまでとほぼ同様の傾向となっています。

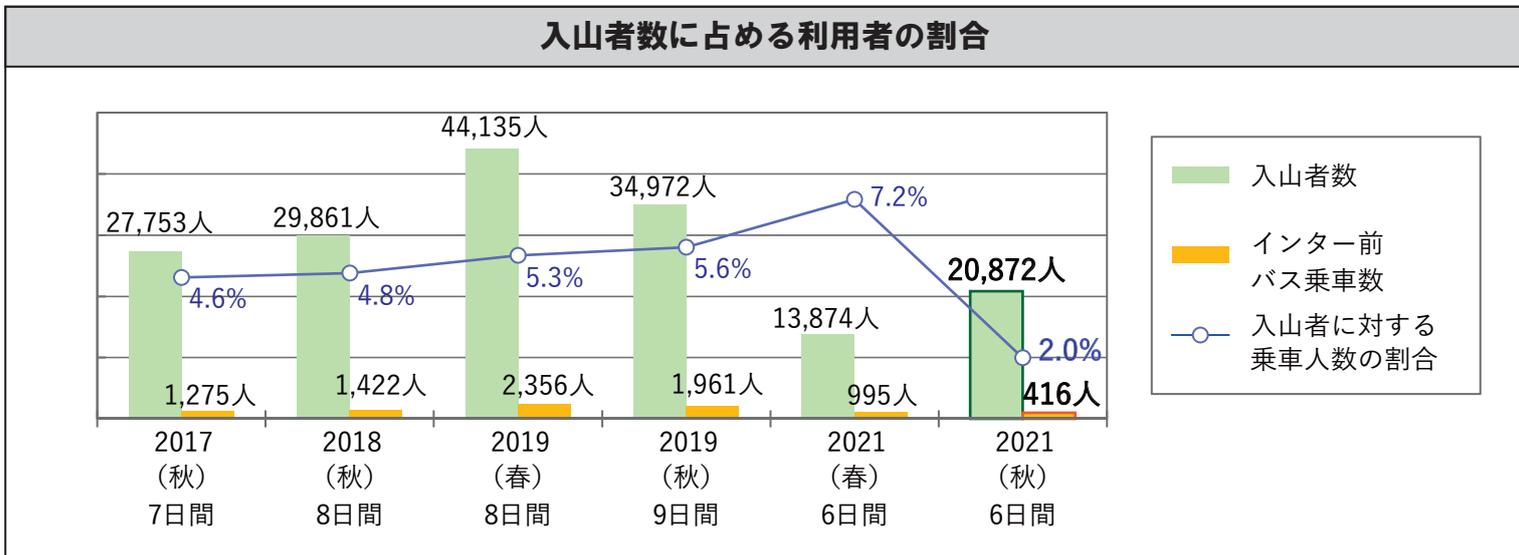




社会実験の結果【観光面】

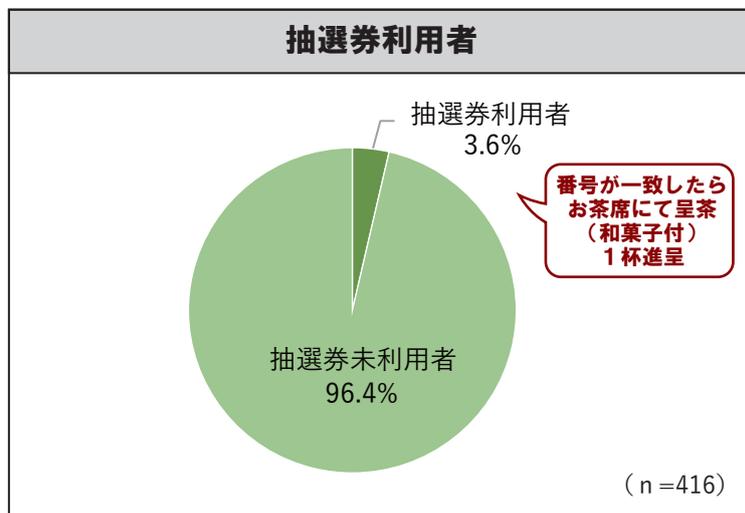
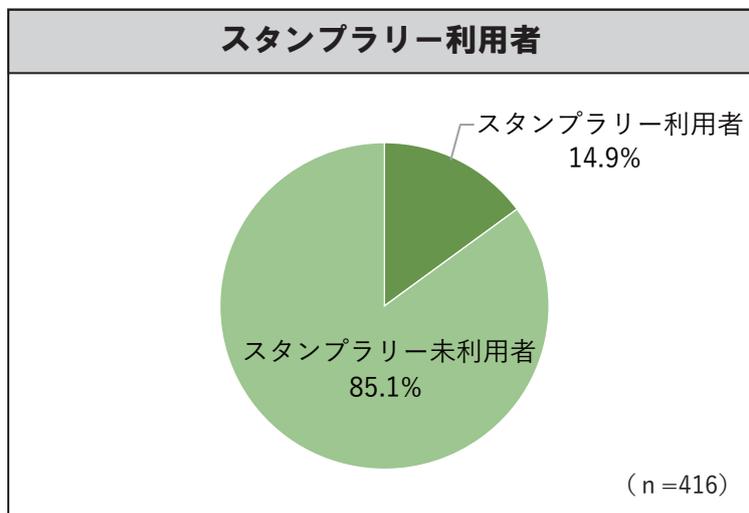
■利用者数（入山者数に占める割合）

パーク・アンド・バスライド利用者の入山者に占める割合は、実験の回を追うごとに高くなっていましたが、今回はこれまでで最も少ない割り合いとなりました。



■利用促進策

前回に引き続き、利用促進と商店街をまわっていただくよう、スタンプラリーと抽選券を実施しました。社会実験利用者のうち、スタンプラリーは14.9%、抽選券は3.6%の利用をいただきました。



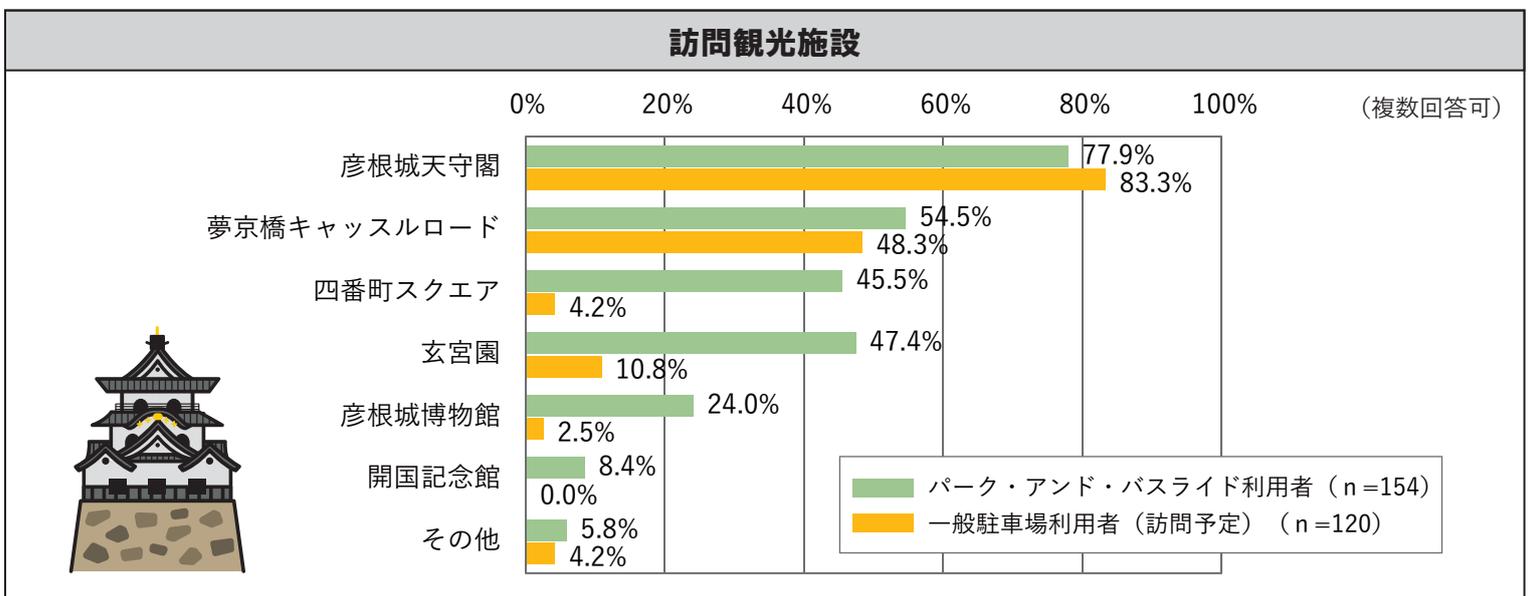
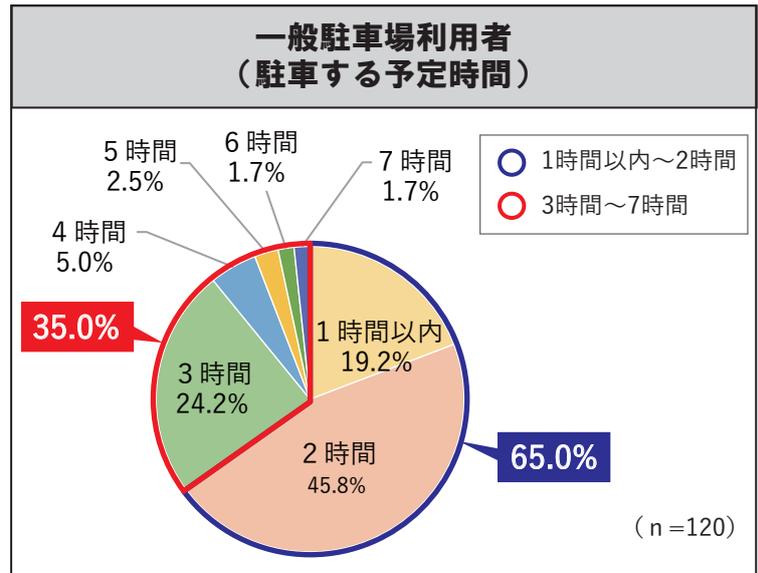
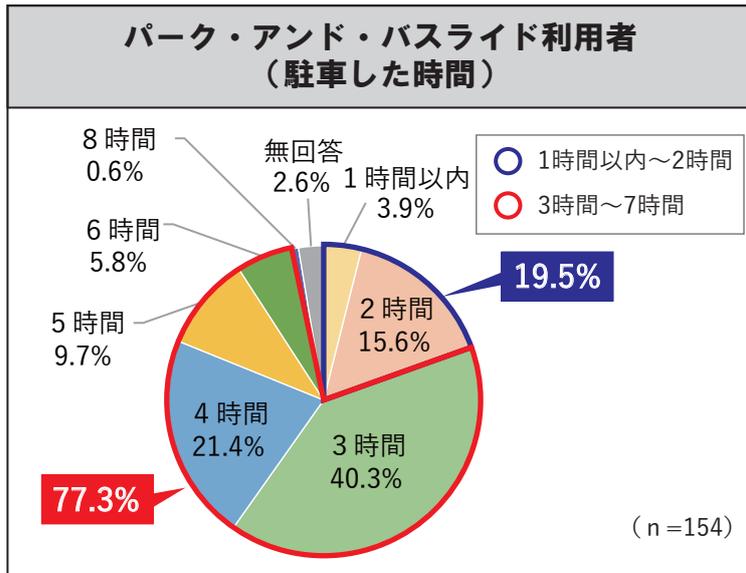


社会実験の結果【観光面】

■パーク・アンド・バスライド利用者、一般駐車場利用者アンケート

円グラフで、長い時間（3時間～7時間）駐車した利用車の割合を比較すると、パーク・アンド・バスライド利用者が約77%、一般車駐車場が約35%となっています。このことから、パーク・アンド・バスライドを利用すると観光地に滞在する時間が長くなる可能性があると考えられます。

棒グラフで、パーク・アンド・バスライド利用者と一般車駐車場利用者のどちらでも、約50%以上の人彦根城天守閣と夢京橋キャスルロードを訪問していることが分かります。パーク・アンド・バスライド利用者は、さらに四番町スクエアや玄宮園や彦根城博物館を訪問する割合が高く、回遊性が向上していることがわかります。





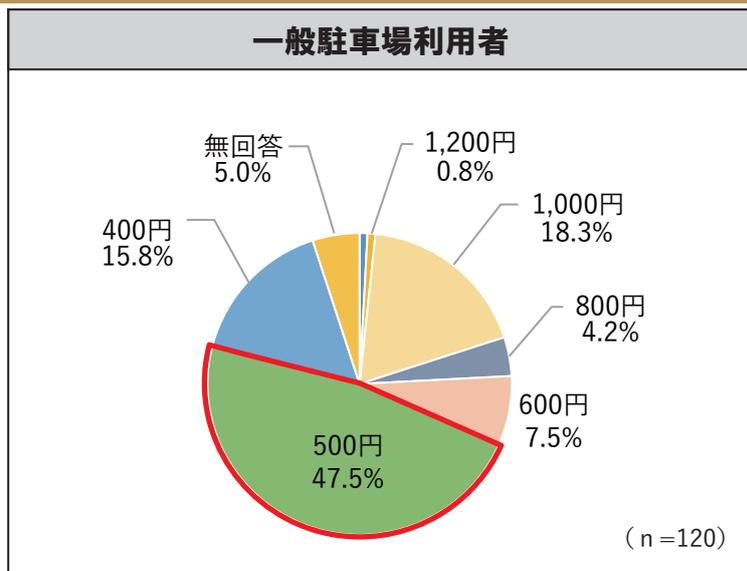
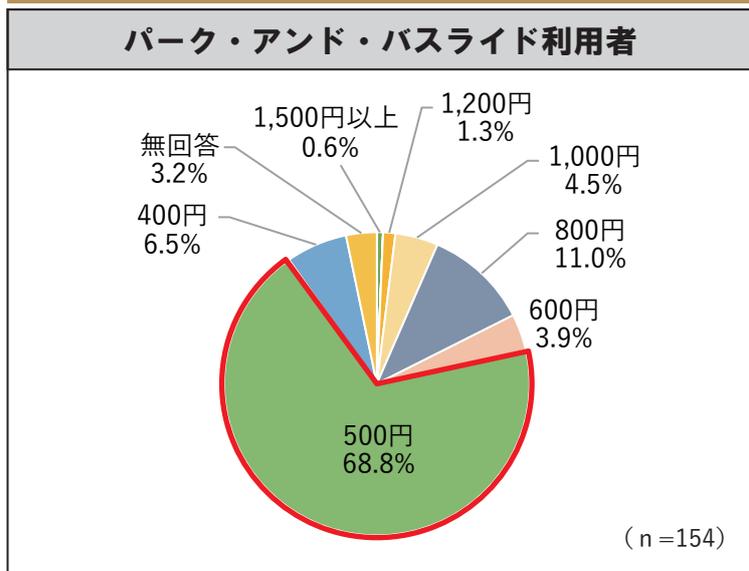
社会実験の結果【利用料金について】

■パーク・アンド・バスライド利用者、一般駐車場利用者アンケート

今回の社会実験では、協力金として、車両1台につき500円を徴収しました。城内駐車場料金が1,000円であることを示したうえで、パーク・アンド・バスライドの利用料金についていくらであれば利用するか質問しました。

その結果、どちらの利用者も500円が大半を占め、なかでも実際に料金を支払いパーク・アンド・バスライドを利用した方の70%近くが500円と回答しました。

料金がいくらであれば利用しますか？



みなさまの声

アンケートでは多くの方から貴重なご意見をいただきました。ありがとうございました。

インターチェンジ出口に案内があり、わかりやすかった。

他のバスとはっきり区別できる外観にしてほしい。

城内は車と歩行者が多いので、安全のためにも良い取り組みだと思う。

車内で、協賛店舗やスタンプラリーなどについて説明してくれるとわかりやすい。

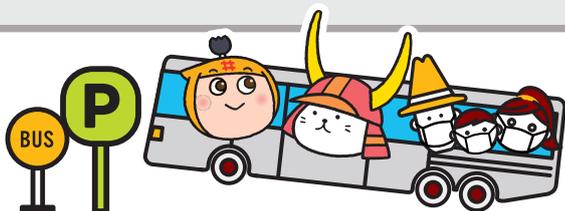
不慣れなところを運転しなくて助かった。

最終バスの時刻を遅くしてほしい。

待ち時間もなく、子どももあきることなく移動できた。

わかりやすい名前にしてほしい。

もっとPRしてほしい。

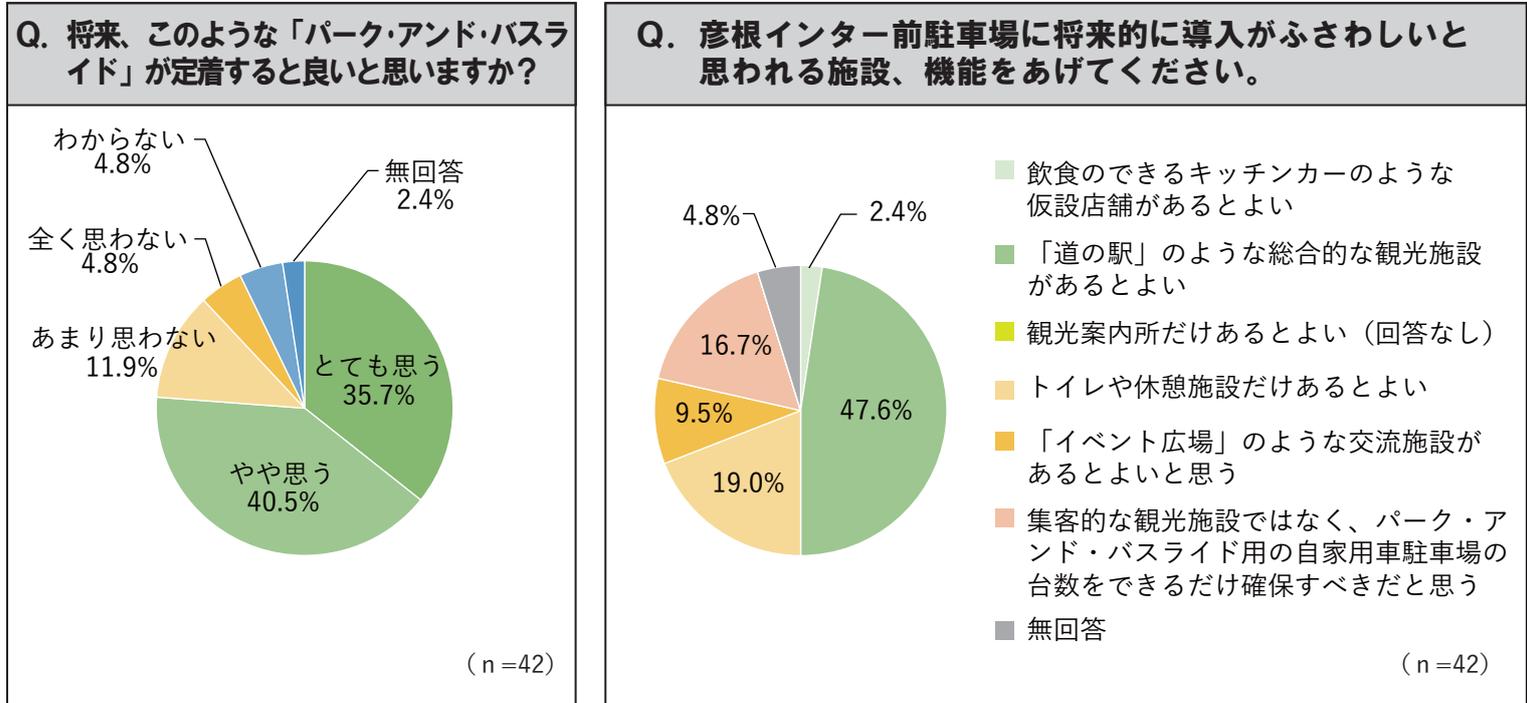




社会実験の結果【近隣商店街・協賛店舗】

■近隣商店街事業者の印象【近隣商店街事業者アンケート】

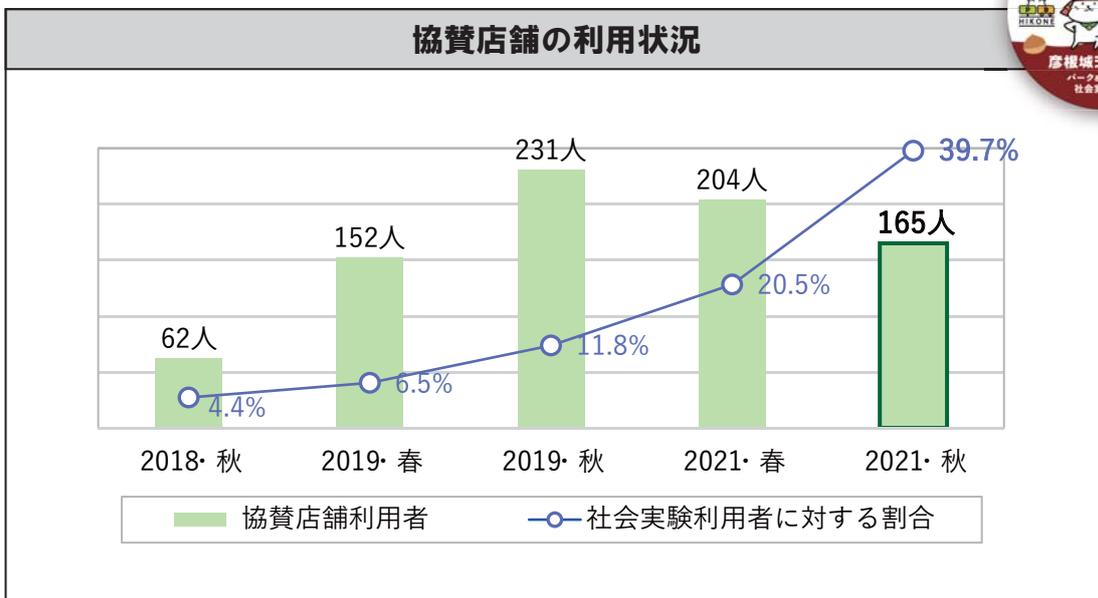
近隣商店街事業者の約76%の方が「当パーク・アンド・バスライドが定着すると良い」と回答しています。
また、彦根インター前駐車場に将来ふさわしいものとして、観光施設や純粋なパーク・アンド・バスライド用の駐車場が高い割合で選ばれています。



■協賛店舗の利用状況

2018年・秋の社会実験より始めた協賛店舗の実施は、社会実験の利用者が、インター前駐車場で配布される缶バッジを提示することにより、特典を受けられるというものです。

協賛店舗を初めて4回目の今回は、14店舗で実施されましたが、協賛店舗利用者数の社会実験利用者数に占める割合が約40%と大きく増加しています。協賛店舗の浸透が徐々に進んでおり、観光の活性化につながっていくことが考えられます。



オリジナル缶バッジの提示で協賛店舗の特典が受けられます！





新型コロナウイルス感染症対策

今回の社会実験においては、安全に安心してご利用いただけるよう、新型コロナウイルス感染症の予防対策を徹底して実施しました。

新型コロナウイルス感染症対策



- 受付時の検温・手指消毒
- スタッフの健康管理



- 車内の換気、消毒
- 乗車人数の制限



- お子様へオリジナルマスクの配布
(限定数)



- 「もしサポ滋賀」への申請・届出

社会実験の課題

これまでの6回にわたる実験で、次のような課題が抽出されました。

- ◆本年春の実験に続き、パーク・アンド・バスライドの利用者は最も少ないものとなりました。そのようななか、新型コロナウイルス予防対策を実施しながら、安心して利用していただくことができました。
- ◆これまで無料による社会実験を5回実施し、一定の周知や需要確認を経て、初めて有料（駐車場1台あたり500円）による社会実験を実施しました。利用いただいた方には、概ね満足をいただき、多くの方に次回も利用してみたい、という感想をいただきました。
- ◆パーク・アンド・バスライドを利用いただくことにより、滞在時間が長くなり、訪問箇所が増える可能性が高まることがわかりました。
- ◆世界遺産を目指す国宝・彦根城周辺の交通・観光の一翼を担い、環境にも貢献する当実験を次回もご期待ください！

当実験中の新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をいただきありがとうございます。引き続き、同予防対策を行いながら、社会実験を実施予定です。今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

【実施機関】彦根市

- 【協議機関】 彦根市パーク・アンド・バスライド実施協議会
- 【協議会構成】 学識経験者（立命館大学・滋賀県立大学）／国土交通省（滋賀国道事務所・滋賀運輸支局）／滋賀県（湖東土木事務所）／彦根警察署／彦根商工会議所／彦根観光協会／NEXCO中日本／湖国バス株／彦根市
- 【事務局】 彦根市役所 歴史まちづくり部都市計画課
- 【事務局支援】 玉野総合コンサルタント
- 【協力】 彦根ボランティアガイド協会

<2022年（令和4年）作成>

